



「ふれあいの里山」復活大作戦

日時	2018年12月18日(火) 9時00分～ 11時00分	
場所	金ヶ崎公園	
参加者	エコウイング会員／1名、川崎重工業明石工場10名、事務局／2名	計／13名

● 川崎重工業明石工場さんとのコラボ！

今年度、川崎重工業明石工場さん(エコウイングあかし団体会員)から、環境に配慮したビオトープを設けたいと相談をいただき、エコウイングあかしでは意見交換を行ってきました。この度、その中で、水景(小さな池)を設けたいと相談をいただき、地域の在来の植物や、工場内に生息する水辺の生き物が暮らせるビオトープを作ることとなりました。

水辺の生き物が水景で暮らすためには、底に土が必要です。そこで、度重なる豪雨で池に土砂が堆積していた金ヶ崎公園の池の土を、明石市緑化公園課、金ヶ崎コミュニティ協会と協議して活用することにしました。

● 三方よしの作業が実現！！

作業当日は、エコウイングあかし、金ヶ崎コミュニティ協会の立ち合いの下、川崎重工業さんが用意したショベルカーによって土砂を取り除く作業を行いました。また、ビオトープに移植するため、ガマやセリなど、公園内に生育する植物を少し採取しました。公園内の水はけが改善され管理上の問題が解決する、生物多様性を保全する地点が増え明石の環境がよくなる、地域由来の土や種苗を入手し、CSRとしてのPRIに活用いただけるなど、三方よしの取り組みとなりました。

● これからも「パートナーシップ」を構築したい！！

使用する土の中にも、何か生きものがあるかも？工場にどんなビオトープができるか、楽しみですね。エコウイングあかしは、正式名称を「明石市環境基本計画等推進パートナーシップ組織」といいます。今回の取り組みは、まさにエコウイングあかしのパートナーシップが活かされたものでした。今後も地元の企業さんをはじめ、様々な団体と、コラボをすすめていきたいと思っております！！環境に興味のある企業さん、団体さん、オファーをお待ちしています(^_^)

土砂を取り除く作業



作業後の池



水辺の植物の採取(その1)



水辺の植物の採取(その2)



水辺の植物の採取(その3)



水辺の植物の採取(その4)



里山の植物の採取(その1)



里山の植物の採取(その2)



土の搬出



作業を行った川崎重工業明石工場の皆さん

